

～経営的側面から見た～  
**BCP 監査の視点と具体的手法**

**日時** 平成27年3月10日(火) 10:00～17:00  
計6時間(1日間)

**会場** NHK 名古屋放送センタービル内教室

**講師** プリンシプルBCP研究所 所長 **林田 朋之氏**

**対象**

内部監査部門、経営企画部門、  
リスク管理部門、  
情報システム部門の方々

本セミナーの  
ポイント

- ①事業継続計画 (BCP) 監査に向けた基礎的な知識を、わかりやすく解説します。
- ② BCP 監査の具体的手法を演習などを交え、修得して頂きます。

講義項目

**1. 企業活動における事業継続計画 (BCP) の位置付けと内部監査の役割**

- (1) リスクマネジメントにおける危機管理とBCP
- (2) マネジメント・システムの基礎
- (3) BCP策定に求められる要素
- (4) 内部監査の役割

**2. BCP監査に向けた基礎知識 I : 事業影響度分析 (BIA)**

- (1) 事業影響度分析の実施方法
  - (2) 事業影響度分析の実施例
  - (3) 事業影響度分析の経営的視点
- 【演習1】: 事業影響度分析  
※チームで事業影響度分析を行います。

**3. BCP監査に向けた基礎知識 II : BCP活動の本質**

- (1) 活動～72時間のポイント
- (2) BCP活動における情報管理
- (3) BCPのレベルアップ
- (4) BCPのポイント

**4. BCP監査の具体的手法**

- (1) BCP監査の目的
- (2) BCMS (ISO 022301) と内部監査
- (3) 監査のガイドライン: ISO 19011
- (4) BCP監査体制
- (5) BCP監査に必要な力量
- (6) BCP監査の計画とスケジュール
- (7) BCP監査チェックリスト
- (8) 情報収集とインタビュー
- (9) BCP監査の報告

**5. BCP監査と経営的視点**

- (1) BCP訓練の重要性
  - (2) BCPレベルアップ
  - (3) 外部組織との連携に関する評価
- 【演習2】: 内部監査演習  
※チームに割り当てられたBCPに対し評価を行います。

**6. BCP監査の課題**

- (1) 社員の労務管理
- (2) 対策本部担当社員と安全衛生
- (3) 経営陣の理解と方針

《講師派遣による「社内研修」も承っております。お気軽にお問い合わせ下さい。》

**ご参加のおすすめ**

東日本大震災以前と比較し、震災に関する企業の危機管理、BCP（事業継続計画）策定の状況は、充実してきていると言われております。しかし実際には、備蓄品の整備やITに関する災害復旧機能などハード面の構築が進んでいる一方、本来のBCM（事業継続マネジメント・システム）としてのソフト面に不十分な部分が多いことも指摘されています。明日にでも首都直下地震や南海トラフ地震が起ころうとしている現在、本質的に役に立つBCP（事業継続計画）が自社で構築されているのか、監査によって定期的にその課題や改善事項を把握しておくことが不可欠といえます。

本セミナーでは、内部監査部門として、BCP監査をどのような視点で捉え、どのようにチェックし、どう評価すべきかの基本を理解し、演習とディスカッションを通じて応用力を身に付けて頂きます。

**講師紹介**

プリンシプルBCP研究所 所長 **林田 朋之 氏**

北海道大学大学院修了後、富士通株式会社入社、その後米シスコシステムズ入社。金融、製造など大企業の大規模・国際ネットワーク、国立大学等のキャンパスネットワーク、自治体ネット、キャリアのネットワークなどのネットワーク構築技術支援およびプロジェクトマネジメントを担当。

その後、独立コンサルタントとして、大企業、中堅企業の危機管理、震災および新型インフルエンザのBCP（Business Continuity Plan:事業継続計画）、IT、情報セキュリティ、クラウド・リスクマネジメントなどのコンサルティング業務を実施。情報処理推進機構によるITスキル標準レベル6として、CIO/CRO/CSO代行業務。BCP講師としてNHKニュースに出演。

雑誌記事投稿：日経コミュニケーション・日経BP、学会発表、シンポジウム発表など多数。

日時：平成27年3月10日(火) 10:00～17:00

計6時間(1日間)

会場：NHK 名古屋放送センタービル内教室

名古屋市中区東桜1-13-3NHK名古屋放送センタービル ※右図参照

参加料：(1名につき)

	参加料	消費税等	合計
本会会員	30,000円	2,400円	32,400円
一般	35,000円	2,800円	37,800円

**★複数名申込割引について**

同一企業（団体）から同じ講座（コース）に2名様以上でご参加の場合は、1名様につき、2,160円割引いたします。下記申込欄にご記入ください。

※参加料には、テキスト・資料代が含まれています

申込方法：下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX等下記へお申込み下さい。

折り返し、参加券と振込口座を記載した請求書をご派遣責任者までお送り致します。

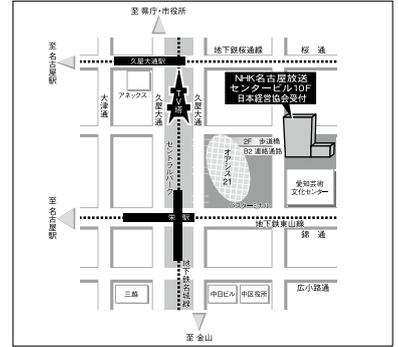
- 参加料（負担金）は、銀行振込にて開催3営業日前までにお納めください。（経理処理の都合で遅れる場合は、事前にご連絡下さい。）
- 開催3日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがお電話にてご確認ください。
- 参加のお取り消しにつきましては、必ずご連絡ください。参加者のご都合が悪くなった場合は、代理の方にご出席いただけますようお願い致します。
- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。

**キャンセルについて** 開催日3日前～前日迄30%、開催当日は全額をキャンセル料として申し受けますので、あらかじめご了承ください。

お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 中部本部 企画研修グループ（担当/坂井・里見）  
〒461-0005 名古屋市中区東桜1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル 10F

TEL (052) 957-4172 (ダイヤルイン)  
FAX (052) 952-7418

日本経営協会・中部ホームページ <http://www.noma.or.jp/chubu/>  
※お電話の問い合わせ（駐車場含む）は、平日の9：15～17：15にお願いします。



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】  
地下鉄東山線(4分)栄駅より徒歩5分  
地下鉄桜通線(5分)久屋大通駅より徒歩8分  
【中部国際空港より】  
名鉄(25分)金山駅(乗換)地下鉄名城線(7分)栄駅より徒歩5分  
※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

日本経営協会・中部本部 行 FAX (052)952-7418

こちらの面をそのまま FAX して下さい。

60002408

**「BCP 監査の視点と具体的手法」参加申込書**

H27/3.10

平成 年 月 日

★複数名申込割引に該当する場合はチェックして下さい <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 日本経営協会会員 <input type="checkbox"/> 一般 (該当するものにシ印をつけて下さい)	
(フリガナ) 団体名	TEL ( ) -		ご派遣責任者 所属・役職名
	FAX ( ) -		
(フリガナ) 所在地	〒		
No.	参加者(フリガナ)	所属・役職名	担当経験年数
			年 月
			年 月
			年 月
			ご氏名
			※メールアドレス
			<通信欄>

〈注〉太わくの中をご記入下さい。電算処理の関係上、フリガナ・ご派遣責任者名は必ずご記入下さい。No欄は記入不要です。

※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

① 参加券や請求書の発送などの事務処理 ② セミナー運営 ③ セミナーなど本会事業のご案内

お申込時点で趣旨にご同意いただいたものとさせていただきますので、予めご了承下さい。

なお、③がご不要な場合は右記□にチェックしてください。

不要

地球にやさしい再生紙を使用しています。

